

科目名	健康栄養情報論 1（卒業必修：NR・SA 必修）				
授業形態	講義	学年	2		
開講時期	2023 年度 前期	単位数	2		
担当教員	漆谷 博志、左 一八、武井 利之				
内容および計画	昨今、保健機能食品やその他のいわゆる健康食品が注目され、これらの情報が大量に流されている。この情報をいかに正しく理解して「健康食品」を利用すべきかが重要な問題となっている。そこで、健康食品の区分や法律、表示方法、さらに医薬品との相違点や相互作用を学ぶ。また、保健機能食品等の有用性、安全性に関する科学的根拠を理解するための基礎知識を学ぶ。				
1	講義についての概要説明、NR・サプリメントアドバイザーの役割と倫理（左）				
2	基礎の生化学糖質・脂質の代謝（左）				
3	基礎の生化学アミノ酸の代謝、核酸の化学とタンパク質合成、血液の働き、免疫、酵素の化学（左）				
4	食品安全衛生学食品の安全とは、リスク分析（漆谷）				
5	食品安全衛生学衛生管理、食品の安全確保、健康食品のリスクコミュニケーション（漆谷）				
6	基礎の生理学身体の構造と機能、消化・吸収（漆谷）				
7	基礎の生理学自律神経とストレス、内分泌・ホルモンの作用（漆谷）				
8	健康食品健康食品の全体像、特別用途食品、特定保健用食品（武井）				
9	健康食品栄養機能食品、いわゆる健康食品（武井）				
10	国内外の関連法規背景、健康増進法、食品衛生法、食品安全基本法、薬事法（武井）				
11	国内外の関連法規食品表示法、JAS法、海外の関連法規、今後の展望（武井）				
12	臨床薬理学 医薬品とは、医薬品の作用と効力（漆谷）				
13	臨床薬理学 医薬品の体内運命、投薬経路と剤形（漆谷）				
14	臨床薬理学 医薬品の相互作用、食品と医薬品の相互作用（漆谷）				
15	まとめ（漆谷）				
教科書					
タイトル		著者名	出版社	ISBN	発行年
NR・サプリメントアドバイザー必携第 6 版		『一般社団法人日本臨床栄養協会』編	第一出版	9784804114576	2023
参考書					
成績評価					
評価方法					割合(%)
授業参加態度					30
定期試験					70
学習到達目標	①栄養素の消化と吸収、代謝について説明できる。 ②身体の構造と機能について説明できる。 ③食品（健康食品を含む）の衛生管理について説明できる。				

	④医薬品－医薬品、医薬品－食品の相互作用について説明できる。 ⑤健康食品の正しい保健・栄養機能表示について説明できる。
先修条件	
実務経験	
その他	